

船橋 YMCA 通信



No. 125 2022年11月1日

〒273-0825 船橋市夏見6-6-6 日本基督教団船橋教会内

電話：(047)425-6366 F A X：(043)222-5061



チャリティーラン開催

第25回千葉YMCAインターナショナル・チャリティーラン2022は、10月29日(土)に船橋市運動公園の陸上競技場とその周辺の特設コースで、4年ぶりに開催されました。



《黄色いアーチが青い空に映えます》

今年は雲一つない快晴に恵まれ、多少の風はありましたが日差しが暖かく絶好の大会日和になりました。今年もチーバくんは開会式から閉会式までの長丁場の参加でした。

今年の大会には17チームが参加して、そのうち15チームが陸上競技場の周辺を走る1.3kmの特設コースを、2チームが競技場のトラックを2周するコースを6人でたすきリレーの駅伝形式で走りました。

千葉YMCAの現役リーダーチームは、車いすでトラックコースにチャレンジしました。



《いよいよランのスタートです》

今年は、初めてアマゾンジャパンの従業員の方々が多数参加し、駅伝チームや一人で6周するほか代走にも加わって下さいました。

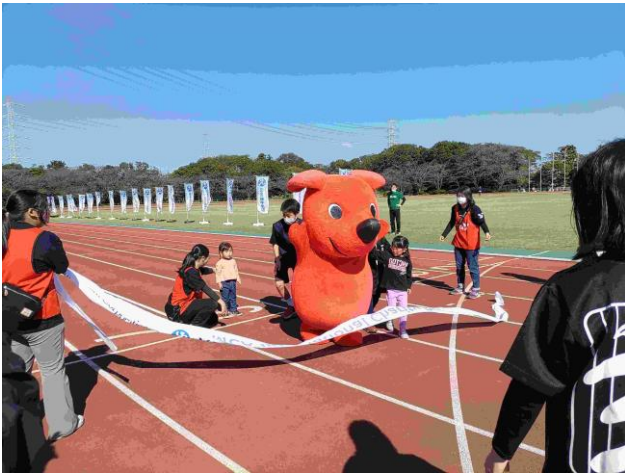


《大会終了後参加者全員で記念撮影をスタンド前でしました》



《“みんなのいえチャオ” チームも走りました》

みんなのいえチャオは、船橋市芝山にある通所の福祉施設で、そこに通うメンバーでチームを作り毎回参加しています。今年は、宣言タイム部門で2位（差は8分1秒）に入賞しました。



《ゴールの最後はチーバクんと子どもたち》

タイムレース部門の第1位は、“コストコ幕張”チームで、記録は29分40秒でした。宣言タイム部門の第1位は“ライブパートナーひなた”チームで宣言タイムとの差は42秒でした。



《千葉介助犬協会の秋山さんとハンス号》

千葉介助犬協会の秋山さんは、千葉YMCAのリーダーOGで障がい者理解体験教室でも介助犬の

PRをしてきました。今回は、介助犬のPRブースを開くとともにトラックを2周するフレンドリーランに介助犬と組んで参加しました。



《船橋中学校の「よさこいソーラン」演技》

船橋中学校の演劇部は、第16回大会(2013年)から参加していて、毎回元気のよい演技で好評です。



《Three×Sevenのダンスパフォーマンス》

Three×Seven“リーセブン”障がいをもつ子どもたちのダンスサークルで第21回大会から参加しています。ダンスパフォーマンスの前には、チームを組んで駅伝のタイムレース部門にも参加しました。結果は最下位でしたが、大会を盛り上げた功績から三菱商事のDream as One賞を受賞しました。

船橋YMCA活動記録

船橋YMCAの9月、10月の活動記録です。

- ・9月21日(水) チャリティーラン実行委員会
- ・10月15日(土)チャリティーラン実行委員会
- ・10月29日(土) 第25回チャリティーラン

編集後記

今年のチャリティーランは4年ぶりのリアル開催となりました。今回も多くの方々にご協力頂きありがとうございました。 (楨)